

南極地域観測事業 昭和基地利用プログラム 申請書

1. 課題名（どのような技術により何を研究開発するか等、課題の概要がわかるような課題名を記載してください。）

2. 実施体制（代表者及び共同研究者の氏名、所属・職及び当該課題における役割等を記載してください。）

(1) 代表者

氏名	所属・職	役割	同行	研究（開発）経験

(2) 共同研究（開発）者

氏名	所属・職	役割	同行	研究（開発）経験

※「同行」欄には、同行者として南極へ派遣する予定の者に○を付してください。

※「研究（開発）経験」欄には、関連する研究（開発）に従事した経験と年数を分かるよう記載してください。

※欄が足りない場合は、適宜追加して記載してください。

(3) 国立極地研究所の共同研究者（候補がいる場合記載）

氏名	所属・職	役割

3. 目的（背景も含めて具体的に記載してください。）

4. 期待される成果

当該課題の実施により、どのような成果がもたらされるか具体的に記載してください。（社会還元、SDGs、新事業創出等）

5. 研究（開発）計画（実施地域や実施時期も含めて記載してください）

6. 関連研究（開発）の実績

申請する課題に先行する関連研究（開発）の実績があれば、記載してください。また、その具体的な成果について記載してください。

7. 持ち込む機器（現地に持ち込んで使用する機器の概要、数量、重さ、容積、電力量等を記載してください）

8. 課題実施に際して必要な支援

- ・南極での課題実施にあたり、本研究で派遣する者以外の者の支援が必要な場合は、所要人数、時期、日数等を記載してください。
- ・南極での課題実施にあたり、持ち込み物資以外に必要な設備、装備等があれば記載してください。

9. 成果の公開計画（公開方法、公開予定時期を記載してください。）

10. 経費の出所（当該課題の実施にあたっての経費の出所を記載してください。）

11. 環境保護への対応

南極地域での活動は、すべて「南極地域の環境の保護に関する法律」に基づいて、環境に留意して実施する必要があります。本研究を遂行するにあたって法律により禁止又は制限される行為等に該当するような内容を含む場合、講じる方策と措置を記載してください。

12. 人権の保護及び法令等の遵守への対応

本課題を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を、記載してください。なお、そのような研究の実施にあたっては、別途倫理委員会等での計画の承認が必要となります。

13. 申請者連絡先情報

- (1) 電話：
- (2) E-mail：

14. その他（その他、課題の実施にあたり、要望等があれば記載してください。）

<全体を通じた留意事項>

- ・ ページ数
全体のページ数についての制限は設けませんが、審査に必要な事項を踏まえつつ、簡潔に作成してください。
- ・ 各項目の文字数
各項目の文字数の制限は設けません。
- ・ 図表の挿入
必要に応じて、適宜図表を挿入していただいて構いません。
- ・ フォントサイズ
フォントサイズは10.5以上で記載してください。
- ・ ページレイアウト
余白の幅等ページレイアウトの変更は、読みにくくならない程度であれば適宜行っていただいて構いません。